

# 魅力たっぷりの海洋高校をのぞいてみませんか？



【大漁！（経ヶ岬沖での底引き網漁業実習）】

キーワードはダブル3S

学習3S

海：Sea、船：Ship、水産物：Seafood &

取組3S

S：進路保障、S：集中実習、S：資格取得

“ 1%の可能性があればかけてみたい！

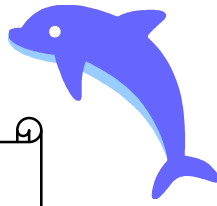
1%でも可能性があるのなら必ずつかんでみせる！”

レスリング世界選手権1999、2005、2006チャンピオン 正田 絢子



京都府立海洋高等学校





番号	項目	ページ
1	進学	2
2	就職	7
3	クラブ活動	10
4	学科・コース紹介	15
5	資格取得	20
6	多様な実習	21
7	施設・設備	
8	指定事業	
9	研究発表	
10	ボランティア活動・生徒会活動	
11	小中高連携事業・サタデー広場、学校開放講座	
12	特徴的な取組	
13	体験学習参加者感想	
14	その他の報道	
15	黒潮寮（男子寮）	
16	下宿（男子・女子）	

## 今回配布分



# 4 学科・コース紹介

## (1) 海洋学科群

1年生は全員海洋学科群に所属し、同じ勉強をします。その中で自分の適性・興味を見出し、2年次以降のコースを選択します。初めての体験に胸がときめく1年間です。海の魅力にますます引き込まれていきます！

1年生〔海洋学科群〕(100名<3クラス>)				
興味、関心、適性、希望進路などで選択				
2・3 年生	海洋科学科	海洋工学科		海洋資源科
		航海船舶コース	海洋技術コース	栽培環境コース 食品経済コース

5つの矢印から選択します。

## (2) 2、3年生の学科

### ア 海洋科学科

国公立大学や私立4年制大学を目指して、頑張るクラスです。センター試験がいらぬ推薦・AO入試を勝ち抜くために、研究活動やプレゼンテーションにも力をそそぎます。“なぜ”を大切に、“なぜ”を解くために船で調査にくりだし、実験にはまっています。解決への糸口が見えてきた時の喜びは、他では味わえない感動です！



漁業士交流会（トリガイ育成）



由良川産シロザケで加工実験中。

## イ 海洋工学科 航海船舶コース

3年間のまとめの学習として海外への航海実習を経験します。今年度もナホトカに寄港し、その出港式が、京都新聞・朝日新聞・読売新聞に掲載されました。途中、クジラの群れに出会ったり、マリンカレッジと交流して異文化に触れるなど、一生忘れられない思い出が一杯できます！



ナホトカ市役所  
表敬訪問。



陸地が見えない大  
海原で、太陽高度から  
現在位置を求めます。



マリンカレッジで  
の交流会。

また、京都府立海洋センターと共同で、やっかいもののエチゼンクラゲ排出網の開発に取り組んだり、京都大学と連携して日本海深海生物リストを作成したり、船を活用しているいろいろな研究をしています！



クラゲ排出網の試験  
操業（経ヶ岬沖）



深海生物の調査

## ウ 海洋工学科 海洋技術コース

水深10mのプールで潜水技術を学び、海洋構造物の設計から測量、施工、溶接など海洋学について幅広く体験し、マリンエンジニアを目指します。

魅力一杯の海中世界をダイビングの力でのぞいてみませんか！

漁業士会との交流事業において、学んだ技術を活かして、漁師の方を悩ませているヒトデを取り除き、地元水産業の発展に貢献すると同時に、採取したヒトデの堆肥化の研究にも取り組んでいます！その様子が読売新聞・毎日新聞に掲載されました。



漁業者を悩ますヒトデの駆除で地域に貢献！

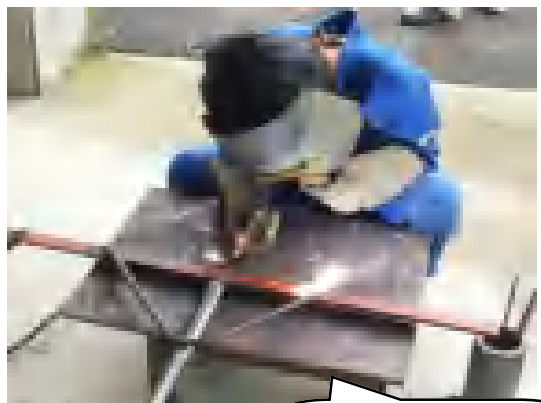


駆除したヒトデを堆肥にして効果を実験中！

さらに、授業で身に付けた溶接技術を駆使して、栗田駅に設置するベンチを作成し、地域の方から喜びの言葉をいただいています！また、グラウンド整備用トンボも作成し、宮津市・与謝野町・伊根町内の7中学校に寄贈させていただき、後輩の活躍を応援しています！



資格にもつながり、企業からも好評の溶接技術を身に付けています！



トンボ製作中！

## エ 海洋資源科 栽培環境コース

ヒラメの卵が稚魚にかえるシーンは感動的です。年によっては1年くらい育ったヒラメを小学生の手によって放流してもらったことがあります。大自然に帰る、やりがいを感じる瞬間です。そして、座布団ぐらいの大きさに成長すると漁連におろしたり、アンテナショップで販売し、みなさんに安くおいしく食べていただいています。飼育や種苗生産が難しい魚に挑戦し、成功した時の感激をぜひ体感してほしいと思います。

今年は、学力向上フロンティア事業の一環としてトラフグの陸上水槽による養殖に挑戦し、全国初を目指しています！この取組が毎日放送とKBS京都で放映され、読売新聞・毎日新聞・京都新聞でも掲載されました。



トラフグの陸上養殖開始！



トラフグの歯切り



中学生への水産生物実験実演。  
先生は、本校生徒！



海洋高校でふ化させた  
ヒラメを小学生と共に放  
流しています。

## オ 海洋資源科 食品経済コース

—昨年、海のやっかいものとして全国に知られたエチゼンクラゲをみんなでアイデアを出し合い、アイスクリームとして活用することに成功し、研究することの喜びを感じることができました。

今年は、（株）平井活魚設備様と海藻漬物を共同で開発したり（朝日新聞・毎日新聞掲載）、（株）大善様から依頼を受けて、ドジョウを用いた製品開発に取り組んだり、地域の方から新製品開発の貴重な機会をいくつもいただくことができました。

また、実習製品をアンテナショップやチャレンジショップとして宮津市・舞鶴市・高浜町で販売し、接客態度など、実践力を磨いています！

「発想」が「現実」のものになる歓喜を体験してみよう！



（株）平井活魚設備と  
の海藻漬物開発中！

実習製品をアンテナ  
ショップで販売中！



ニュージーランドネルソン  
市からの高校生と交流中！

# 5 資格取得

海洋高校で取得可能なしは、全部で約70種類あり、漢字検定や英語検定の他に学科・コースに関連したものなど、とてもたくさんあります。一つ一つの資格が進学・就職の合否を決定する大切な要素ですので、いろいろな手段を活用して、合格を目指します！

今年度、学力向上フロンティア事業の一環として、資格取得のモデルプランを作り、それぞれの生徒が1つでも多く、そして少しでもレベルの高い資格に挑戦し、確実に合格できるように導きます！



検定試験を受検しています！

## 合格への道標

- ・授業の中で「徹底した」試験対策
- ・放課後の補習で「あと1点を自分のものにする」試験対策
- ・外部講師を招いての「仕上がり・完成度を高める」講習会など

海洋高校では

「君も目指そう、3年間で20個以上！」をキーワードに学校として取り組んでいます。こんなにある！目指している資格の例：

海技士(航海)筆記試験	ワープロ実務検定	建築CAD検定
小型船舶操縦士	実用英語技能検定	小型移動式クレーン運転技能講習
気象予報士	漢字能力検定	玉掛け技能講習
潜水士	数学検定	1STAR DIVER(潜水技能認定証)
栽培漁業技術検定	情報処理検定	アーク溶接特別教育
漁業技術検定	情報技術検定	ガス溶接技能講習
食品技能検定	情報通信技術検定	食品衛生責任者
測量士補	販売士(小売商)検定	CADトレース技能審査建築部門
危険物取扱者	簿記実務検定	その他にもチャレンジしています！

将来考えている進路に関係ない資格でも、取得すれば自分の実績になります。



例えば、二級小型船舶操縦士の場合、3年生の5人に2人が取得しています。全校生徒では、2、3年生で61人が取得しています！

# 6 多様な実習

様々な体験を通して、自分と見つめ合い、自分の適性や人生について考えていこう！

日常では味わえない緊張にさらされることにより、自己の限界を打ち破ります。

調査、研究により知的好奇心に磨きをかけます。

チームワークが求められる状況の中で、規範意識が向上し、仲間との絆を深めます。

プロから専門の奥深い部分を学び、教科書レベルを越えます。

様々な異年齢の人と交わり、コミュニケーション能力を培います。

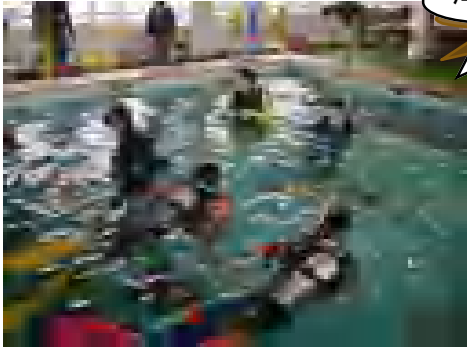
一つ一つの実習が成長へのかけがえのない財産！

## (1) 日常の時間内

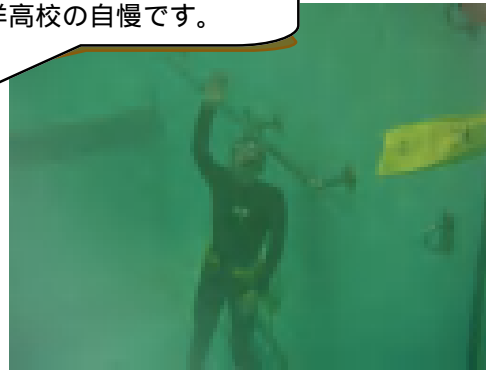


### ダイビング

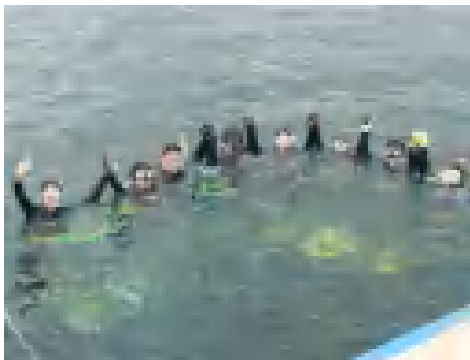
水深10mのプールは、  
海洋高校の自慢です。



スクーバダイビング



スキンダイビング



学校棧橋でのダイビング



ヘルメットダイビング



テレビ取材も受けまし  
た！（NHK、KAN-POP）





## 食品製造

魚を調理できるようになります。



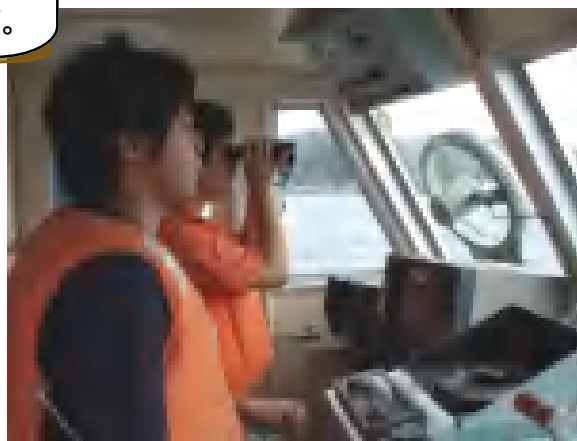
新巻鮭製造中です！



全長40m、30数名の命を乗せた船を自由自在に操ります。



## 操船



「みずなぎ」操船

「かいよう」操船



「むそう」操船



## 栽培実習



これがトラフグだ！





## 海図



チャートワーク中の実習生



## 網地作成・修理



## 測量



## カッター



学校祭では、クラス  
対抗のレースの実施さ  
れる看板実習です。



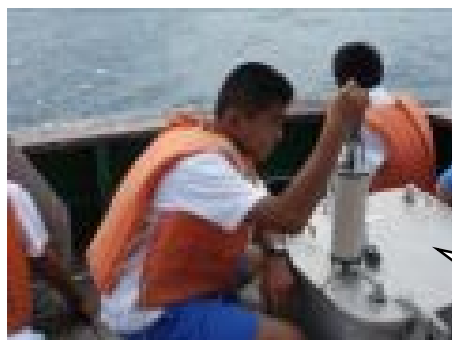
## 環境調査



この機械（採水器）  
は、目的とする水深の  
海水を採取することが  
できます。



専用ネットで、プラ  
ンクトンを採集してい  
ます。



採水と水温測定は、  
海洋観測の基本です。



## 練り製品



すり身をあげると「てんぷら」、あぶると「ちくわ」、蒸すと「かまぼこ」になります！



これは、「てんぷら」製造中です。



## 製菓・製パン



水産物を原料に使った製菓です。



パンにも海藻など水産物を入れるこだわりぶりです。



## トリガイ育成

< TV 放映 8 / 7 K B S 京都にて放映 >



## 小中高連携事業

< 京都新聞 6 / 1、7 / 3 1、1 0 / 1 7 掲載 >



この事業では、本校生徒が先生です。



小学生で、栗田湾の魚について説明しています。

## (2) 集中実習



### 底引き網漁業

乗組員と生徒が協力して網をあげます。

漁獲された魚を魚種別に選別・測定し、出荷に備えます。



### 高大連携

高度な専門性に大きな刺激を受け、次のステップへ踏み出す力強い原動力となります。



近畿大学教授 村田先生の講義



京都大学助教 中西先生の講義



東京海洋大学教授 有元先生の講義



福井県立大学教授 富永先生の講義

## ✧ ポートダイビング



プールで身に付けた技術で、ハイレベルな実習を展開しています。

教えていただき、漁獲物を下処理しています。

## ✧ 定置網漁業実習



生徒も網を引いています。向かい側の船との間の網を絞って、魚を取り上げます！

## ✧ インターンシップ



京都府漁連にてお世話になっています。

教科書で学習したことを実践し、知識・技術を培います。



勤労観、職業観の成就、異世代とのコミュニケーション能力も養います。



## ナホトカ航海実習

< 京都新聞・朝日新聞・読売新聞 6/13 掲載 >



「ナホトカ（ロシア）に行つてまいります。」出港式の様子です。



## イカ釣り実習



## 環境学習・生物観察



採集した生物は調査し、研究発表にもつなげます。



## 潜水漁業



ダイビング技術の活用です！



京都府漁業士会の協力を得て、「イワガキ」を採取しました。

自然界の怖さを身をもって体験することができ、技術の未熟さが認識できただけでなく、あらゆる面で成長することができました。



## 水視・ピン玉づくり体験など〔京丹後市網野町夕日港〕〈京都新聞7/13掲載〉

京都府漁業士会の協力による実習です。



箱メガネを使って、“水視”という方法でのサザエの漁獲です。獲れた時の喜びは格別！！



プロから学ぶ魚の調理です。学校での実習よりも大きい魚に挑んでいます。



かつて漁具に使われたガラス玉(ピン玉)に、太い糸を網のようにかける技術の伝承です。

## ✧ 魅力的な実習いろいろ



これも漁業士会の御協力による実習「刺網漁業体験〔舞鶴市三浜〕」です。魚を網に絡ませて獲る刺網漁業で、写真は魚はずしているところです。



海洋高校で育成したトリガイを、地元料亭の方を先生に招いて、講習会を実施しました。生徒もトリガイ調理ができるようになりました。



京都大学中西先生による森林実習。まとめたデータを整理し、発表会を実施しました。



京都府立海洋センターで、トリガイの育成方法について教えていただいています。



神戸市立須磨海浜水族園での学習の様子です。この真剣なまなざしに注目！

(その2完)